

真心から神に近づく

礼拝シリーズ6

ホープチャペル所沢

「また私たちには、神の家を治める、この偉大な祭司がおられるのですから、心に血が振りかけられて、邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われ、全き信仰をもって真心から神に近づこうではありませんか。」(ヘブル10:21-22、新改訳2017)

序

イエス様は、私たちが天地創造の神に近づき、心から礼拝する道を開いて下さいました。今日はヘブル人への手紙4-10章を通し、この素晴らしい恵みについて考えてみましょう。

1. 偉大な大祭司がおられるから

- ア) 私たちの代表 (ヘブル4:14-16、創世記14:18-20参照)
- イ) 新しい契約 (ヘブル8:8、エレミヤ31:31-34参照)

2. 心に血が振りかけられるから

- ア) 身代わりのいけにえ (ヘブル9:11-12、ヨハネ1:29参照)
- イ) きよめの血 (ヘブル9:13-14、18-22、詩篇51:7参照)

3. きよい水で洗われるから

- ア) 聖霊 (ヘブル10:22、エゼキエル36:25-27、I コリント6:11参照)
- イ) 信仰 (ヘブル10:22、I コリント12:3参照)

私たちの祈りと学び、話し合いと実践のために

1. イエス様は大祭司として、どのような働きをされましたか？
2. 今週金曜日は、あなたにとってどんな意味がありますか？
3. 聖霊は、どのような働きをしておられますか？

20180325hct.j